



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「言葉より行動を」	“Talk Less, Do More”
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」	“Start Future Now”
西日本区理事主題	「響き合い、ともに歩む」	“To walk together, echoing each other”
中部部長主題	「将来を見つめたワイズ活動」を今やってみよう！	
金沢クラブ会長主題	“ Y's Be Ambitious !!”	

2014 8 月間強調 Youth Activities

今月の聖句 (担当 幸正一誠君)

主はお答えになった。「マルタ、マルタ、あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している。しかし、必要なことはただひとつだけである。マリアは良い方を選んだ。それを取り上げてはならない。」

ルカによる福音書 10 章 41 節～42 節

8 月強調月間

YMCA を理解し、ユースに寄り添い、ワイズの活動を理解していただき、身近に感じてもらいましょう。

Yサ・ユース事業主任

藤本義隆(阿蘇クラブ)

8 月例会 プログラム

とき 2014 年 8 月 21 日 (Thu.) 18:30～20:30
ところ 金沢ニューグランドホテル
会費 ¥3,000(会員不要) ¥2,000(メット)

司会	数澤輝夫君
開会・点鐘	清水淳会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	聖句担当者
ハッピーバースデー	清水淳会長
ゲスト紹介	清水淳会長
食前の感謝	澁谷洋太郎君
スピーチ	清水淳会長
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	山本達也君
Y M C A の 歌	一 同
閉会・点鐘	清水淳会長

7 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (7 月 17 日 Thu.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、西、
藤井、山内、山本 (9 名)

出席率 : 100 %

メネット : 伊藤、数澤、山本 (3 名)

ゲスト : 大西中部部長、郷戸中部書記 (2 名)

金沢犀川クラブ : 川村、北、澤瀬、平口、三谷
の各氏 (5 名)

第 2 例会 (7 月 1 日 Tue.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、清水、澁谷、山内 (6 名)

メネット : 数澤 (1 名)

ニコニコタイム

8,900 円

クラブファン ド 累計 8,900 円

B F ポイント

切手 0 kg 累計 0 kg

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30～20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会 : 毎月 1 日 18:30～20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

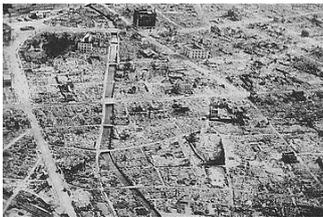
会 長	清水 淳	書 記	山内ミハル
副 会 長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	幸正 一誠	メット会長	数澤淑子

終戦記念日に思う

山内ミハル

1945（昭和20）年、私は三重県四日市市に住んでいました。尋常小学校2年生でした。6月18日夜中の0時過ぎ、「ミーちゃん！空襲警報や」の母の声に飛び起き、枕元に置いた救急袋を肩に、防空頭巾をかぶって、庭の防空壕に飛び込みました。寝る時も洋服は着たままでした。

何か大きな音がしていたような気がします。とても怖くて、母の胸にしがみついていた。どれくらい時間が経ったか、防空壕の入り口から男性が半身を乗り出し、大声で「奥さん、こんなとこにいたら焼け死んでしまうよ。早く逃げろ！」と言われ、母に手を引かれ外に出ると、周りは火の海でした。右往左往する人々について川へ、川へと逃げたのです。四日市大空襲でした。その2年前に父は赤紙が来て中国へ、祖母と弟は田舎に疎開しており、家には母と私の2人だけが留守を守っていました。資料によれば、この時アメ



焦土と化した浜松市

焦土と化しました。以後8月8日までに合計9回の空襲を受け、海軍燃料廠をはじめとする工場群は壊滅的被害を受けました。全空襲

による人的被害は、被災者49,198人、死者808人、負傷者1,733人だったそうです。幸い我が家は焼け残ったのですが、焼け出された人たちが大勢、着のみ着のままで、「ちょっと、休ませて」と玄関や廊下に座り込んで、「これからどうしよう」「どこへ行ったらいいか」と話し合っていました。道路では焼け死体を積んだトラックが何台も走り抜けていきました。

8月6日には原子爆弾が広島に、9日には長崎に投下され、その大きな被害の様子と、「これから100年、草木も生えず、人が住むことはできない」との噂が流れました。

そして8月15日、日本は全面降伏という形で、終戦の日を迎えたのです。軍部のだまし討ちのような誤った報道により、「欲しがりません、勝つまでは」と、勝利を信じていた母たち大人は、みんな泣いていました。



東京空襲での死者

でも私は「もうB29は来ないの？本当に来ないの？」と、そのことをとともうれしく思ったのを覚えています。（写真はインターネットから借用しました）

間もなく69回目の終戦記念日を迎えます。69年前、幼かった私でも、あの恐怖は今も脳裏に残っています。一般市民を巻き込む戦争は二度と起こしてはなりません。集団的自衛権を容認してしまった内閣の動きを私たちはしっかり見定め、決して武器を持って殺し合う戦争に巻き込まれることなく、平和憲法を守っていきたいものです。

君死にたまふことなかれ

旅順口包圍軍の中に在る弟を歎きて

與謝野晶子

あゝをとんとよ、君を泣く、

君死にたまふことなかれ、

末に生まれし君なれば

親のなさはまさりしも、

親は刃をにぎらせて

人を殺して死ねよとて

二十四までをそだてしや。（以下省略）

【7月例会の報告】

今期は、四日市ワイズメンクラブから、中部部長の大西博昭氏、中部書記の郷戸正光氏お二人の公式訪問を受けてのキックオフとなりました。

はじめに、会長交代のバッジ交換があり、幸正前期会長から清水新会長に会長バッジの引継ぎがありました。



続いて、大西中部部長の立会いの下、新入会の藤井メンの入会式が行われました。



ここ数年、高齢化・逝去等の理由で退会者が続いていたわがクラブにとって、新しく会員を迎えることができたことは大きな喜びでありました。

次に、大西部長からのメッセージを、山本メンが次のようにまとめてくださいました。

「金沢クラブ、金沢犀川クラブ合同例会にお招きありがとうございます。今期はメネット主査を金沢クラブ 山内ミハルメンに引き受けいただき感謝いたします。この1年間部長通信を元に皆様方の例会などにお役立ていただければと思っています。例会までに必ずお送りいたします、ホームページにもアップさせていただきます。区の行事、部の行事、クラブの行事に間に合うよう発信いたします。今回の主題は「将来を見つめたワイズ活動」を今やってみよう」です。会長はじめ皆さんが、危機感を感じている事は会員の減少です。会員が減少していなくても会員の年齢の高齢化という状況です。歯止めをかけるため、前平口部長のときに中部200推進実行委員会を立ち上げました。今期どのような形で行動するかを含めて部長通信に掲載させていただきます。部長として、毎回例会に出席したいのですが、四日市を含めて9クラブありできませんので、部長通信として発信していきたい、主題にもあげました、「充実した例会」をお願いしたいと思います。充実した例会は、私自身の今までワイズ活動、西日本区の理事通信、事業主任の方針を理解いただき、部長通信を一読され、クラブのブリテンを通じて一つの目的を例会に植えていただければ、充実したものになるかと思えます。西日本区の理事会でクラブ運営活動が決まり、西日本区で行われていること、各主査主任の行っていることを理解してもらいたいです。ホームページでは理事通信も、事業主任のメッセージも全部見れます。時間がなくても例会だけでも見ていただければ充実した例会になると思うわけです。西日本区があり、部があり、クラブがあって、例会が充実してくるとゲストの方も参加したときに、何をやるクラブかと理解してもらえらと思います。「充実した例会」を1年かけての課題としていきたい、できるだけクラブ例会に参加したいと思いますが7月8月には公式訪問を終了いたします。各クラブには第2例会を含めて1~2回出席したいと思います。各事業主査関連行事の理解をいただきファンドをいただくといったものを中心に、特にEMCの関係、やはり200推進委員会には最大限の力を注ぎたいと思っています。Ys U's事業、地域環境奉仕、EMC事業、国際交流事業、メネットと、今期は5事業に変わりました。各5事業が

いろんな目標を立てています。EMCの最大の課題は新クラブを設立することと思っております。会員間の交流であり、親睦であり、意識を高揚させて、新会員を獲得することであり、クラブの健全な維持を図っていただきたいと、いろんなことを掲げております。EMCはYMCA, Ys になくってはならない、絶対に落としてはならないところと感じております。皆さんが自クラブの説明をどのようにされるか、こういうクラブですよ共通して言えなければゲスト・メンバーの人が来づらい、来ていただいてもぼやけてしまいます。200推進委員会で統一的なものを作り、Ysのリーフレットを創るとかいろいろ課題が出てくると思い、今期スタートさせていただきました。充実したクラブ、10年後の金沢クラブ、犀川クラブのあり方を描きながら、今年は取り組んでいってもらいたいと思います。この1年間よろしくお願いたします。」



(文責 山内ミハル)

新入会 おめでとうございます

藤井 辰男メン

住所：〒920-0935 金沢市石引2-25-6

メイハウス石引202 電話：076-282-9767

1952年9月16日生まれ

1972年 奈良YMCAボランティアリーダーとして活動

1975年 奈良YMCAに奉職 青少年活動、野外活動ボランティアリーダー養成、国際・地域奉仕を担当

1978年 日本基督教団奈良教会にて受洗。

2007年 奈良YMCA 総主事に就任

2012年 奈良YMCAを退職

2013年4月 北陸学院中学・高校校長に就任

Happy Birthday

メン 澁谷洋太郎君 8月12日

数沢 輝夫君 8月20日

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆中部部会が開催されます。

日 時：8月31日(日) 14:00~17:00

場 所：四日市都ホテル

登録費：10,000円

参加予定：伊藤、数沢、幸正、澁谷、  
清水、山本、山内

~~~~~ YMCAからのお知らせ ~~~~~

☆早天祈祷会

当分の間、休会とします。

9月の担当

| | |
|---------|---------|
| ブリテン執筆： | 山本 達也君 |
| | 澁谷 節子さん |
| 聖句担当： | 藤井 辰男君 |
| 卓話担当： | メネット会 |

~~~~~ ネット報 ~~~~~

金沢メネット会総会

今期の総会が7月24日(木)18時30分から金沢市水溜町のフレンチ風ビストロユイガで開催されました。前期事業の決算報告と反省等を踏まえて今期の役員、各事業担当と年間予定等を検討いたしました。その結果中部主査に山内ミハルメネット、金沢メネット会長数澤淑子メネット、会計に山本典子メネットに決定しました。事業予定はほぼ前年に準じて計画されましたが、それにクラブの事業計画に臨機応変に対応して参加していくことに決定いたしました。



懇親会に移りまして、例年通りメンをオブザーバーとしてご招待したところ7人も参加され金沢クラブのオールメンバーの集いになってしまいました。大変賑やかになり話に花が咲き店内は全くの貸切でした。料理の内容は、看板にあるように基本はフランス



んな料理が追加されました。

料理で大皿に数種類の肉魚野菜類が盛り付けられ少なくなった頃

にシェフにその都度説明されましたが食べるのと飲むのに忙しく、またメンからの話その間に入り全然記憶に残りませんでした。余談ですが、後からメンの方々から聞いた話ですがメネット会長がたまたま食事中に小指を痛めたのでそれを見たメンが古いコマーシャルに「これで会社を辞めました」と同じ指だといって会



長を辞められたら困ると話が盛り上がったそうです。

場所は細い路地の奥まった大変静かで椅子席に古民家を改装した店です。また隣は市の古民家保存指定の家屋があり向には市指定の保存樹木があり大変静かなところ。私の娘の嫁ぎ先が近くにあるのに今まで来たことがありませんでした。金沢は北陸の大都会ですが路地が複雑に入り組んでおり、なかなか覚えきれない街並みが多いところ。これでまた一つ見聞が増えました。

ビストロユイガの店は山本メン・メネットのご紹介でしたが料理はもちろん美味しかったがワインも芳醇な香りが豊かで、さすが山本ワインソムリエが選んだ白ワインだとメンの方々からも上々の声が聴かれました。話も尽きないようでしたが予定の時間になりましたので次回を期待し金沢の夜景を見ながら三々五々家路にむかいました。(伊藤 悦子 記)